

Title: 「Whatever」



冨田 隆徳
1970年代生まれ
原点に立ち返りながら
先へ進めるように。
今回は撮影です。

● 最近のエントリー

Amazing Journey
(2009.03.20)

● アーカイブ

2009年03月
2009年02月
2008年11月
2008年10月
2008年09月
2008年08月
2008年07月
2008年06月
2008年05月
2008年04月
2008年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

Whatever > 2009年03月 アーカイブ

09.03.20

Amazing Journey

[Tweet](#)[Check](#)

再撮から帰国し
休む間もなく、

卒業式
卒業作品展の設営
卒業作品展初日の受付

と、大事な行事が続いたこの数日。

ベトナムから記憶が飛んで、
今日になってようやく目が覚めたような感覚すら懐える。



今回の再撮は、
正直苦しい場面が多いものだったけど、
そこから学んだことは計り知れないし、
この時期に再撮に行くにあたって多くの方のご協力をいただいた。
本当に感謝です。

約1ヶ月で4万国。
そのペースは半年間のFWとは比べ物にならないのはわかってはいたけど、
実際にやってみると、
理屈抜きでその濃密さを実感した。





そして今日。

気がつけば4期生の出発の日。

WBC韓国戦を横目に、
「もう大阪にいるんだろなあ」
「船が出た頃かな...」と、
年齢のせいなのかどうなのか、
遠くに行ってしまう息子や娘を想う親ようになってしまっていた。

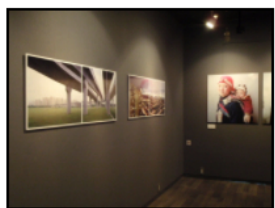
そして
ありきたりだけど、
自分たちが出発したあの日から1年経ったという事実
時間の経過の早さを感じた。

でもこの1年間の充実ぶりは、
本当に凄い。

4期生の4人にも、
半年後1年後になってそう思えるような時間にしてもらいたい。

船上から届いた彼らの声は、
出発直前の疲れきった声ではなく、
とても明るく力強いものに変っていた。

その声を聞いて少し安心した。



冒頭でも書いたように、
現在、我々FW3期生の卒業作品展が行われています。

8人それぞれのアジアへの視点の違いが見られる
充実した展示になっていると思います。

ぜひ足を運んでみてください。

日本写真芸術専門学校
写真科 フォトフィールドワークコース
卒業作品展

3月19日(木)～ 3月25日(水)
10:00～18:00
最終日15:00まで/日曜休館

オリンパスギャラリー東京
都営新宿線 小川町駅 A6エレベーター地上出口すぐ前

カテゴリ:

post by 富田 隆徳 | 日時: 2009.03.20 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

